

# WWL連絡協議会

15:25 ~ 15:40 立命館宇治 W201906 取り組み紹介

立命館宇治中学校・高等学校

*Your Link to the World*

# 立命館宇治高等学校の特徴

- 帰国生（全体の2割超え）・留学生・京都サンガユース  
スポーツ得意な生徒・専門技量持つ生徒  
⇒ 多様な生徒



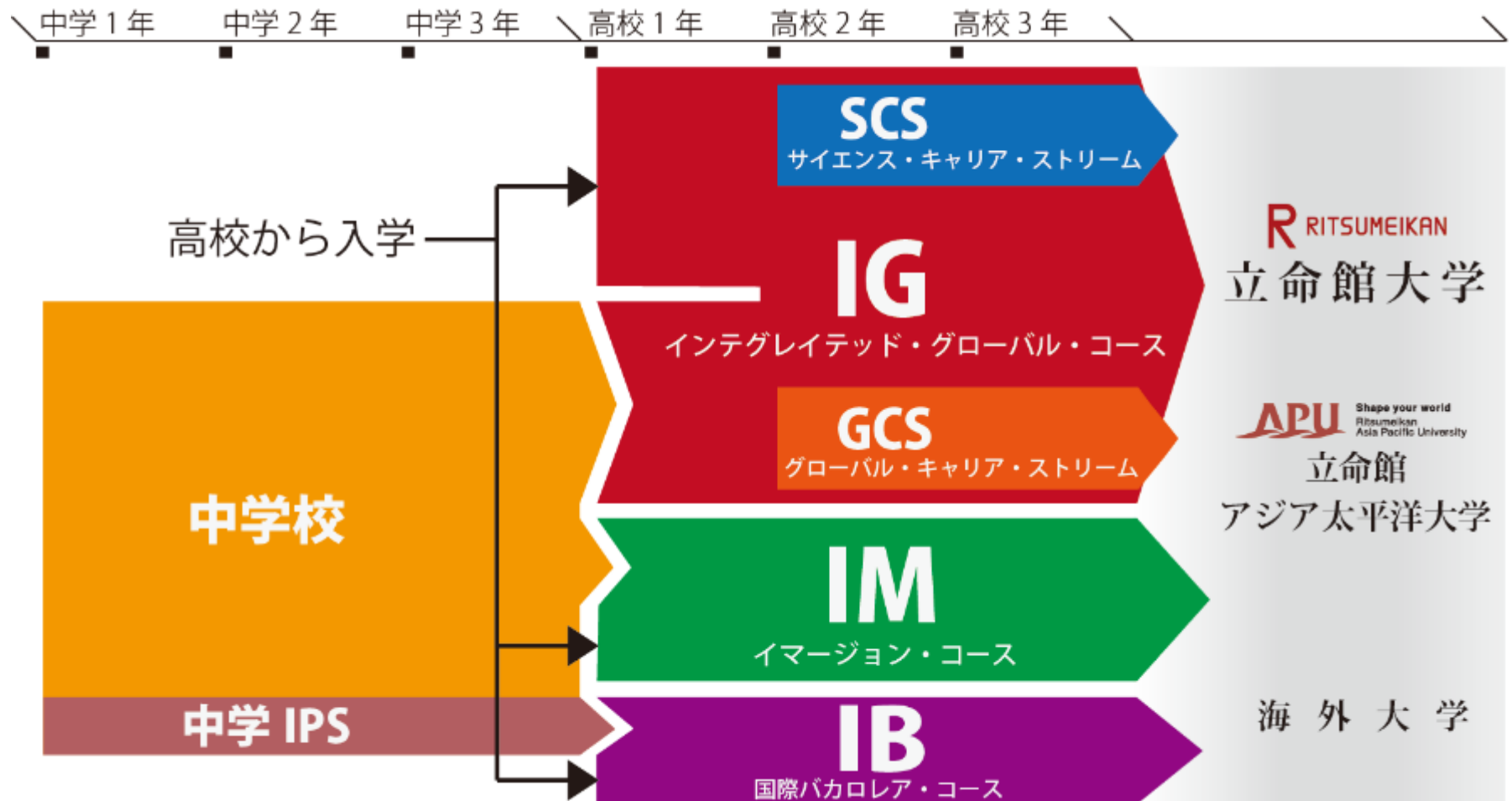
- I B I Bのコア科目T O Kを探究に  
コア探究 = 研究開発

- S E L H i (H14-19) 全員留学のコース立ち上げ

- S G H I Mコースのプログラム充実  
Global Leadership Studiesと海外研修  
Wakka Project



# 立命館宇治高等学校のコース



# なぜWWL

- 全体への波及  
理科コース・文科コースを I G (Integrated Global) コースに改編  
文理融合クラスのもと全体に国際化を波及させ、日本全体に発信。
- コア探究 事前にカリキュラム構想ができていた  
研究開発学校 として、授業の開発  
文理融合クラスを計画 SDGs、Science for SDGsなどの授業を計画。
- 全国高校生 S R サミット開催の経験 混ぜるおもしろさ
- 現場教員の理解 IMコースとIGコースの連携が深まる！

2019 Jul. 30 (Tue) - Aug. 1 (Thu)



High School Students Aiming to Make Real Changes to Society Throughout Japan, Come Together to Create a New wave.

**FOCUS** 7月30日 - 8月1日

(High School Students SR Summit)

Venues:

Ritsumeikan Uji High School & Ritsumeikan University  
Kyoto JAPAN

Held by 立命館宇治高等学校, Ritsumeikan Uji High School

Language:

Japanese Partly English

World Wide Learning

designated by Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology in Japan

Supported by



Shape your world



# 全国高校生SRサミット FOCUS

2019年度参加予定校 (本校含め18校)

連携校として参加

市川高等学校 (私)、福岡雙葉高等学校 (私)、青翔開智高等学校 (私)、聖光学院高等学校 (私) 立命館高等学校 (私)、立命館守山高等学校 (私)

申込による参加

静岡県立焼津水産高等学校 (公)、愛媛県立三崎高等学校 (公)、石川県立金沢泉丘高等学校 (公)、長崎県立長崎東高等学校 (公)、宮崎県立飯野高等学校 (公)、大分県立日田三隈高等学校 (公)、東洋大学附属牛久高等学校 (私)、名城大学附属高等学校 (私)、奈良育英西高等学校 (私)、奈良女子大学附属中等学校 (国)、MIHO美学院中等教育学校 (私)

※台湾の学校が参加表明していたが、生徒の都合でキャンセル

APU国際学生・留学生・近隣國で日本語を学ぶ学校の生徒、連携企業・団体、その他とチームで、他校のプロジェクトを自分のプロジェクトとして多様な視点の中で検討、ブラッシュアップする。

Let's Start Something New to Make Social Better

**Beyond Borders**

教育理念

立命館学園：自由と清新・平和と民主主義  
立命館宇治：Your Link to the World

これまでの国際化の主な取り組み

- ・SELHi (1期2002 -、2期2005 - 留学コース(IMC)の開発)
- ・IB認定 (2009)
- ・SGH (2014 - 2019) IMCの発展
- ・研究開発学校 (2018- 総合的な探究の時間開発)

対象生徒：  
IG・IM・IB各コース全生徒

イノベーティブなグローバル人材育成を目指す教育システムの開発

組織：WWL推進機構はALネットワーク推進部会・WWLカリキュラム推進部会・国際センターから成る。：

カリキュラム開発

文理多様な学び創出  
コア探究  
SDGs等  
土曜講座 (高度な学び)  
課題研究

WWLカリキュラム推進部会

運営指導委員会

検証委員会

学校法人立命館 一貫教育部

カリキュラム  
アドバイザー

ALネットワーク責任者

海外交流  
アドバイザー

WWL推進機構事務局会議(ALネットワーク事務局会議)

ALネットワーク事務局長

基幹校 立命館宇治高等学校

ALネットワーク連絡協議会

アドバンスラーニングネットワーク

共同開発・相互乗入：協働プロジェクト・研修・高大接続・カリキュラム・国際会議

立命館大学  
立命館アジア太平洋大学  
他国内外大学



中山大学附属高(台湾)  
カセサート大附属高 (タイ)  
他海外校

アイシーネット・内田洋行・  
NTTドコモ・公文教育研究会・  
アクセス・GIFT他、企業・法人等

立命館附属各校  
国内各連携校

ALネットワーク推進部会

追跡調査

海外研修開発・分類

研修目的を明確化  
海外研修派遣  
ISN2.0

ネットワーク事業

カリキュラム研究  
国際会議  
MUN等

留学生受入・派遣

アジア高校生架け橋  
プロジェクト  
留学生募集スキーム開発  
交換プログラム開発  
留学生派遣

国際センター

その他

ICT教育研究会

教員の研修・育成

生徒研究テーマ：「SDGs実現に向かってアクションを起こそう」

～Diversity and Inclusion - 多様性を受容し協働できるグローバル社会の実現に向けて

GOAL

Society5.0に求められる力を身につけ、世界で活躍するビジョンや資質・能力を有したイノベーティブな人材

成果の普及

- ・研究会開催
- ・公開授業開催
- ・シンポジウム開催
- ・ホームページ公開
- ・成果報告書作成と配布
- ・学会での発表
- ・ALネットワーク企業・団体からの発信等

# ALネットワーク参加校・団体

事業協働機関 (国内外の大学, 企業, 国際機関等)	①	立命館大学	仲谷 善雄
	②	立命館アジア太平洋大学	出口 治明
	③	アイ・シー・ネット株式会社	多田 盛弘
	④	株式会社内田洋行	大久保 昇
	⑤	株式会社NTTドコモ	吉澤 和弘
	⑥	株式会社公文教育研究会	池上 秀徳
	⑦	NPO法人アクセスー共生社会をめざす地球市民の会	新開 純也
	⑧	一般社団法人GiFT	辰野 まどか
事業連携校 (国内外の高等学校等)	①	台湾 中山大学附属國光高級中学 ( 国立 )	郭 啟東 ChieTong Kuo
	②	タイ KASETSART UNIVERSITY LABORATORY SCHOOL ( 国立 )	Sasitorn Jangpakorn
	③	市川高等学校 ( 私立 )	宮崎 章
	④	聖光学院高等学校 ( 私立 )	工藤 誠一
	⑤	青翔開智高等学校 ( 私立 )	横井 司朗
	⑥	福岡雙葉高等学校 ( 私立 )	西山 和幸
	⑦	東明館高等学校 ( 私立 )	慈道 裕治
	⑧	立命館高等学校 ( 私立 )	堀江 未来
	⑨	立命館慶祥高等学校 ( 私立 )	久野 信之
	⑩	立命館守山高等学校 ( 私立 )	寺田 佳司

全国から連携校・様々な企業団体 (多様にしたい思い)

最終目標 国内連携校15校以上・連携大学3校以上・海外連携校6校以上・企業団体10以上

# カリキュラム

## IGコース

学年\時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	EX
1年	保健	体育	国語総合		現代社会		数学Ⅰ		数学A		科学 と 人間生活	社会 と 情報	芸術Ⅰ	コミュニケーション英語Ⅰ		PESⅠ	家庭基礎		コア探究		HR	土曜講座									
2年	保健	体育	日本語Ⅰ	日本史A	世界史A		数学Ⅱ		SDGsⅠ 数学B 倫理 政治経済	化学基礎 地学基礎	物理基礎 文学総合 PDEnglish	生物基礎 芸術Ⅱ 第2外語	コミュニケーション英語Ⅱ		PESⅡ	コア探究		HR	土曜講座												
3年	体育		数学Ⅲ			物理探究 化学探究 歴史探究		先端理工入門 SDGsⅡ 文科探究 物理/化学/生物	文化と表現 芸術探究 統計学 プログラミング 簿記	コミュニケーション英語Ⅲ		PESⅢ	コア探究		HR	土曜講座															

※PES: Productive English Skills

※コア探究: 総合的な探究の時間は特例で総合的な学習の時間に読み替え2018年度から研究開発学校として研究開発を開始

## IMコース

学年\時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	EX
1年	保健	体育	国語総合		現代社会		数学Ⅰ		数学A		科学 と 人間生活	社会 と 情報	美術Ⅰ	コミュニケーション英語Ⅰ		英語表現Ⅰ	英語特修	家庭基礎	総合	HR	土曜講座											
2年	保健	体育	日本語Ⅰ	日本史A	世界史B		数学総合A		化学基礎	美術Ⅱ	コミュニケーション英語Ⅱ		英語表現Ⅱ	TOK	総合	HR	土曜講座															
3年	体育		日本語Ⅱ (小論文)	Citizenship (社)		International Literature (Reading)	Academic Communication (Writing & Presentation)	Mathematics	Science for SDGs	第二外国語	TOK	課題研究 GLS	HR	土曜講座																		

※TOK IBの基幹科目のTheory of Knowledge

※太字は完全イメージ授業

- 文理融合クラス

- コア探究  
なぜ学ぶか  
課題発見  
課題解決

- 科学と人間生活
- SDGs、Science for SDGs
- 先端理工入門等

- 土曜講座
- 高大接続



# ALネットワーク

- すでに走り出していること
  - 連携校と覚書・生徒向け研修参加確認書を作成済
  - APUサマーキャンプ（7月） 連携校から5名参加
  - 全国高校生SRサミットFOCUS（7月） 全連携校・連携企業/団体
  - World Youth Meeting（8月） 連携校から2校参加
  - ラオス研修（8月） 連携校から4名参加
  - FBグループページやMLを活用して情報共有



- 次年度にむけて準備が始まっていること
  - 連携団体と友に授業「SDGs」と連動した研修構築
  - 国際会議開催の実行委員会立ち上げ

海外開催の国際会議や海外研修に参加した生徒を中心に  
APUの正課海外研修に乗り入れ・AP化

# アセスメント

- 途中の要因とアウトカム  
どのような活動でどのようなOutcomeが伸びるか  
関連づけを行う
- 正確なアセスメント  
以下の懸念をなくす  
経験無くてもノリややる気があれば高く評価  
経験を積むと、課題が見えるので低く評価  
評価の高い生徒のプレゼンやインタビューを教材化  
プロジェクトの目標  
評価軸をそろえるための指標

# 国際会議

- 3 タイプの国際会議を計画  
目的、英語力によって分類

## ① Grobal Youth Fair

英語による高いレベルの議論・課題研究の成果を活かす  
生徒主体の実行委員会（他の会議で経験を積んだ生徒中心）

## ② World Youth Meeting（チームで協働）

海外他校とチームを組み、大会テーマに沿ったプレゼンを作成  
プレゼンは高校生の立場で実行可能なことを提言

## ③ SRサミット FOCUS（プロジェクトベース）

各校で実行しているプロジェクトを多国籍でブラッシュアップ  
言語は日英混合・APU国際学生・日本語を学ぶ海外の学校

各種国際会議や研修の目的  
（どんな力を伸ばすのか）  
等を明確化し分類する

# 公開授業・研究会

7月13日（土）第1回運営指導委員会・第1回検証委員会

11月21日（木）**公開授業研究会**

コア探究（総合的な探究の時間）・WWL関連科目公開授業

日野田直彦先生（元箕面高校校長・武蔵野大学中学/高校校長）ご講演

関係者のみ：第2回運営指導委員会・第2回検証委員会  
第2回ALネットワーク会議

1月24日（金）・25日（土）**WWL研究会**

ALネットワーク取り組み紹介・生徒取り組み紹介・基調講演

関係者のみ：第3回運営指導委員会・第3回検証委員会  
第3回ALネットワーク会議

**公開授業研究会・WWL研究会**は、どなたでも参加いただけます。実施1ヶ月前から本校Webページをご確認下さい。